Nikon

簡単スタートガイド

COOLPIX P7000

Jp

ニコンデジタルカメラ COOLPIX P7000 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
このガイドでは、はじめてこのカメラを使うときの手順を紹介します。
安全上のご注意や詳しい使い方は、使用説明書をご覧ください。

カスタマー登録のご案内

インターネットを通じて、下記のホームページからカスタマー登録ができます（インターネットに接続できる環境が必要です）。

https://reg.nikon-image.com/

- 登録時に必要な登録コードは、付属の「登録のご案内」に記載されています。
- 製品の最新情報や便利な情報を満載したメールマガジンの配信も同時にお申し込みいただけます。
  是非ご利用ください。

Windows をお使いの場合、付属ソフトウェア「ViewNX 2」をパソコンにインストールした後、以下の手順でもカスタマー登録のホームページにアクセスできます。

- ［**スタート**］から［**すべてのプログラム**］→［**Link to Nikon**］→［**オンラインユーザー登録**］の順にクリックします。

本製品を安心してご使用いただくために

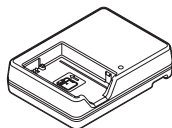
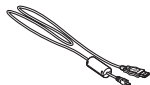
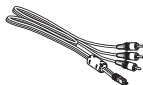
本製品は、当社製のアクセサリー（バッテリー、バッテリーチャージャー、AC アダプターなど）に適合するようにつくられていますので、当社製品との組み合わせでお使いください。

箱の中身を確認しよう

カメラと付属品を取り出し、以下のものがすべてそろっていることをご確認ください。

COOLPIX P7000
カメラ本体
（アクセサリーシュー
カバー BS-1 付）

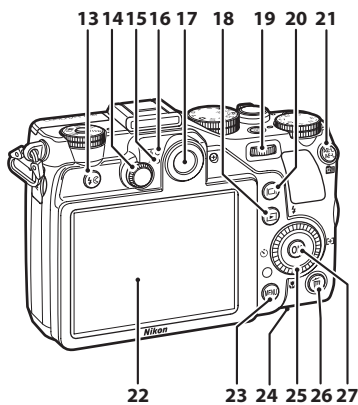
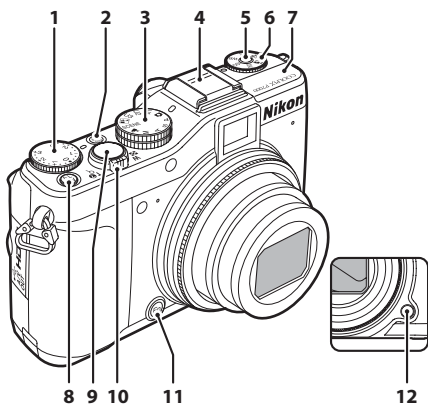
ストラップ

Li-ion リチャージャブル
バッテリー EN-EL14
（端子カバー付き）

バッテリーチャージャー
MH-24

USB ケーブル
UC-E6

オーディオビデオ
ケーブル EG-CP16

ViewNX 2
(CD-ROM)

- 簡単スタートガイド（本冊子）
- 使用説明書
- 保証書
- 登録のご案内

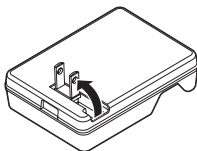
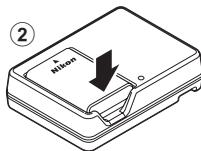
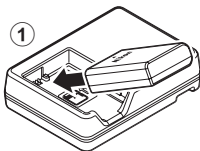
メモリーカードは付属していません。使用説明書 221 ページに記載の SD メモリーカード（以下、SD カードと表記します）をお使いください。

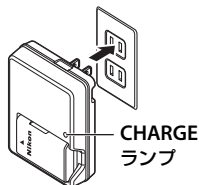
各部の名称

1	露出補正ダイヤル
2	電源スイッチ/電源ランプ
3	モードダイヤル
4	アクセサリーシューカバー BS-1
5	クイックメニューボタン
6	クイックメニューダイヤル
7	内蔵フラッシュ
8	Av/Tv（Av/Tv）ボタン
9	シャッターボタン
10	ズームレバー
11	Fn（ファンクション）ボタン
12	レンズリング取り外しボタン
13	⚡（フラッシュポップアップ）ボタン
14	視度調節ダイヤル
15	AFランプ
16	フラッシュランプ
17	ファインダー
18	▶（再生）ボタン
19	コマンドダイヤル
20	▢（モニター）ボタン
21	AE-L AF-L（AE-L/AF-L）ボタン/ 12（撮影日一覧）ボタン
22	液晶モニター
23	MENU（メニュー）ボタン
24	バッテリー/SDカードカバー
25	ロータリーマルチセレクター
26	🗑（削除）ボタン
27	OK（決定）ボタン

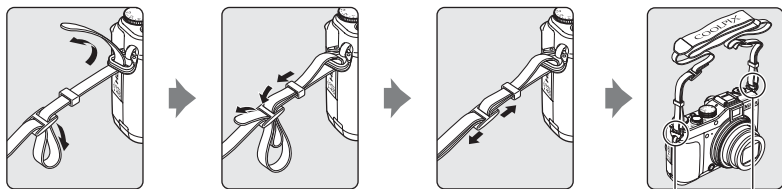
撮影の準備をしよう

Step 1　バッテリーを充電する

付属のバッテリー（EN-EL14）を、付属のバッテリーチャージャー（MH-24）で充電します。

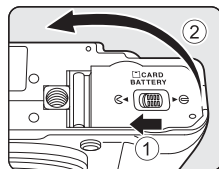
1.1 バッテリーチャージャー を用意する

1.2 バッテリーを奥に押し込みながら（①）、バッテリーチャージャーにセットする（②）

1.3 バッテリーチャージャーをコンセントに差し込む

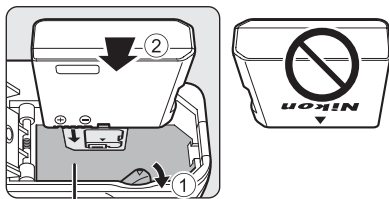
- CHARGE ランプが点滅し、充電が始まります。
- CHARGE ランプが点灯したら、充電完了です。
- 残量がないバッテリーの場合、充電時間は約 1 時間 30 分です。

使用説明書 16、17 ページ

Step 2　ストラップを取り付ける

2カ所に取り付けます。

Step 3　バッテリーや SD カードを入れる

SD カードを入れると、撮影した画像は SD カードに記録されます。SD カードを入れないときは、内蔵メモリー（約 79 MB）に記録されます。

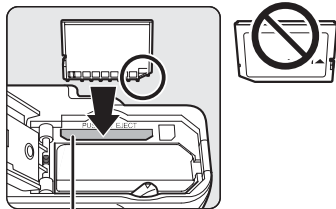
3.1 バッテリー /SD カードカバーを開ける

3.2 付属のバッテリーを入れる

- バッテリーでオレンジ色のバッテリーロックレバーを矢印の方向に押し下げながら（①）、奥まで差し込みます（②）。
- 奥まで差し込むと、バッテリーロックレバーでバッテリーが固定されます。

バッテリー室

⚠ **逆挿入に注意**

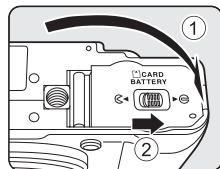
バッテリーの向きを間違えると、カメラを破損するおそれがあります。正しい向きになっているか、必ずご確認ください。

3.3 SD カードを入れる

- カチッと音がするまで差し込みます。

SD カードスロット

⚠ 逆挿入に注意

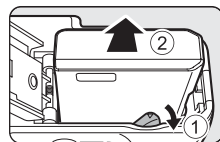
SD カードの向きを間違えると、カメラや SD カードを破損するおそれがあります。正しい向きになっているか、必ずご確認ください。

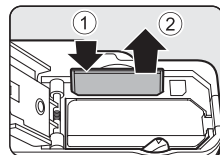
3.4 バッテリー /SD カードカバーを閉じる

バッテリーや SD カードを取り出すときは

バッテリー /SD カードカバーを開ける前に電源を OFF にして、電源ランプと液晶モニターの消灯を確認してください。

- カメラを使った直後は、バッテリーや SD カードが熱くなっていることがあります。取り出すときは充分ご注意ください。

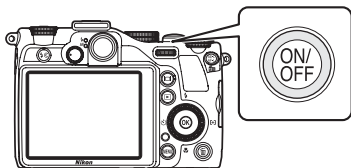
バッテリーの取り出し

- オレンジ色のバッテリーロックレバーを矢印の方向に押すと（①）、バッテリーが押し出されるので、まっすぐ引き抜きます（②）。

SD カードの取り出し

- SD カードを指で軽く奥に押し込むと（①）、SD カードが押し出されるので、まっすぐ引き抜きます（②）。

使用説明書 18、19、22、23 ページ

Step 4 電源を ON にする

電源スイッチを押します。

- 電源ランプ（緑色）と液晶モニターが点灯します（液晶モニターが点灯すると、電源ランプは消灯します）。

節電機能について（オートパワーオフ）

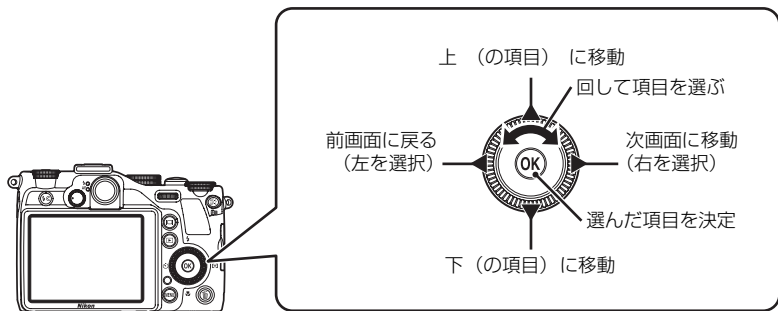
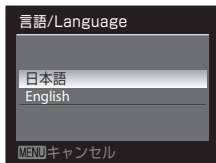
カメラを操作しない状態が続くと、液晶モニターが消灯して待機状態になり、電源ランプが点滅します。待機状態が約 3 分続くと、電源は OFF になります。

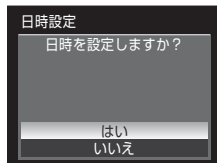
- 電源ランプの点滅中は、以下の操作で液晶モニターが再点灯します。
  - 電源スイッチ、シャッターボタン、または ▶ ボタンを押す。
  - モードダイヤルを回す。
- 撮影時または再生時は、カメラを操作しない状態が約 1 分（初期設定）で待機状態になります。

Step 5　言語と日時を設定する

はじめて電源を ON にすると、表示言語やカメラの内蔵時計の日時を設定する画面が表示されます。ロータリーマルチセレクターで設定してください。

ロータリーマルチセレクター

回転部を回すか、回転部の上、下、左、右、または ⓀⓀ ボタンを押して操作します。

5.1

▲▼ で表示言語を選び、OK ボタンを押す

5.2

▲▼ で［**はい**］を選び、OK ボタンを押す

5.3

◀ ▶ で自宅のある地域（タイムゾーン）を選び、OK ボタンを押す

夏時間の設定について
夏時間（サマータイム）を導入している地域で、その期間中に日時を設定するときは、▲ で夏時間の設定をオンにします。

- オンにすると、画面上部に 夏時間 マークが表示されます。
- オフにするには、▼ を押します。

5.4

日時を合わせる

- 項目を選ぶ：▶ または ◀ を押します（［**年**］、［**月**］、［**日**］、［**時**］、［**分**］、［**年月日**］（日付の表示順）に切り換わります）。
- 項目の内容を合わせる：▲ または ▼ を押します。

5.5

最後に［**年月日**］の表示順を選び、ⓀⓀ ボタンを押す

- 時計がスタートします。レンズが繰り出し、撮影画面になります。

次のステップでは、「◘（オート撮影）モード」を使った基本的な撮影方法を説明します。

撮影時に日付を画像に写し込むには

日時を設定した後に、MENU（メニュー）ボタンを押し、Ｙ（セットアップ）メニューの［**デート写し込み**］を設定してください。

- メニューの選択と設定にはロータリーマルチセレクターを使います。
- メニュー表示を終了するには、MENU ボタンを押します。

使用説明書 174 ページ

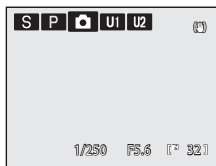
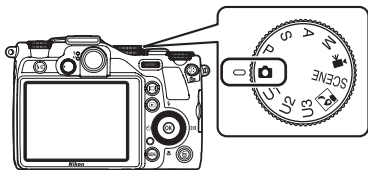
設定した言語や日時を変更するときは

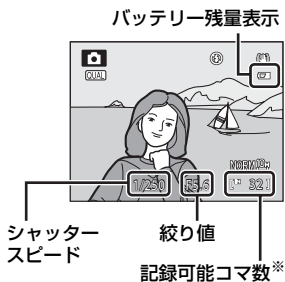
MENU（メニュー）ボタンを押し、Ｙ（セットアップ）メニューの［**言語 /Language**］または［**日時設定**］で設定してください。

- タイムゾーンや夏時間の設定は、［**日時設定**］から［**タイムゾーン**］を選んで設定してください。

使用説明書 170、183 ページ

撮影して再生しよう

Step 1　モードダイヤルを回して、（オート撮影）のアイコンを指標に合わせる

Step 2　バッテリー残量表示と記録可能コマ数を確認する

バッテリー残量表示	意味
（表示なし）	バッテリー残量は充分にあります。
（点灯）	バッテリー残量が少なくなりました。バッテリーの充電や交換の準備をしてください。
電池残量がありません	撮影できません。バッテリーを充電または交換してください。

※ 内蔵メモリーを使っているときは、IN が表示されます。

使用説明書 24、25 ページ

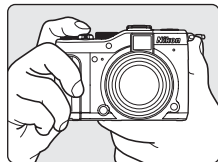
液晶モニターに表示される内容について

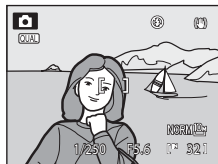
（モニター）ボタンを押すと、液晶モニターに表示する情報が切り換わります。

使用説明書 14 ページ

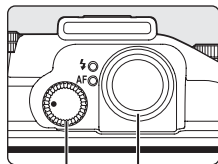
Step 3 カメラを構え、構図を決める

3.1 カメラを両手でしっかりと構える

- レンズやフラッシュなどに、指などがかからないようにしてください。

3.2 構図を決める

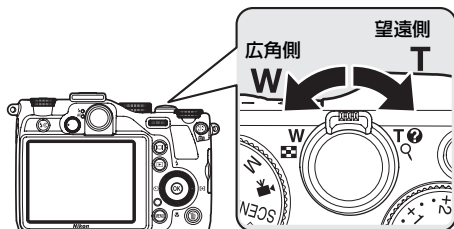
- 液晶モニターまたはファインダーを見ながら、写したいもの（被写体）を、画面の中央付近に合わせます。

使用説明書 26 ページ

ファインダーを使う

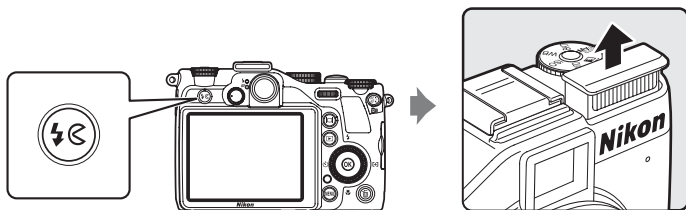
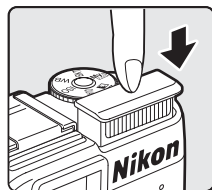
日差しの強い屋外など、明るい場所で液晶モニターが見えにくいときは、ファインダーを使って撮影してください。ファインダー内の像が見づらいときは、ファインダーをのぞきながら視度調節ダイヤルを回して調節します。
視度調節ダイヤルを操作するときは、爪や指先で目を傷つけないようにご注意ください。

使用説明書 26 ページ

ズームを使う

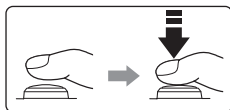
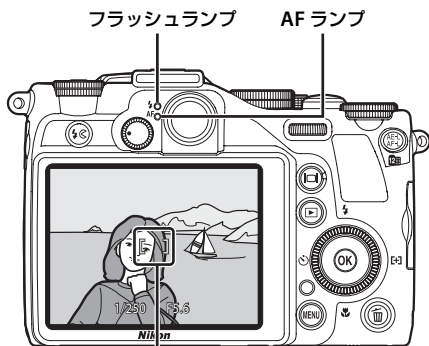
ズームレバーを回します。

- 被写体を大きく写す：**T**（望遠）方向に回す。
- 広い範囲を写す：**W**（広角）方向に回す。

使用説明書 27 ページ

フラッシュについて

内蔵フラッシュを使うときは、(フラッシュポップアップ) ボタンを押してフラッシュをポップアップします。

- 内蔵フラッシュが閉じているときは（発光禁止）に固定されます。
- 内蔵フラッシュを使わないときは、カチッと音がするまで手で軽く押し下げて収納してください。

使用説明書 32 ページ

Step 4 ピントを合わせて撮影する

4.1 シャッターボタンを軽く抵抗を感じるところまで押して、そのまま途中で止める（これを「半押し」といいます）

- 画面中央の AF エリア表示に重なっている被写体にピントが合います。ピントが合うと、AF エリア表示が緑色に点灯し、ファインダー横の AF ランプも点灯します。
- AF エリア表示が赤色に点滅したり、AF ランプが高速点滅したときは、ピントが合っていません。構図を変えて、もう一度シャッターボタンを半押ししてください。

フラッシュランプ

シャッターボタンを半押しすると、フラッシュの状態を確認できます。

点灯	シャッターボタンを押し込むと、フラッシュが発光します。
点滅	フラッシュの充電中です。※
消灯	フラッシュは発光しません。

※ バッテリー残量が少なくなると、フラッシュの充電中は液晶モニターが消灯します。

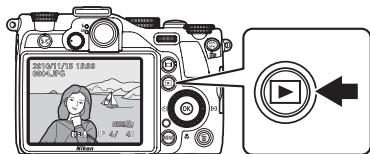
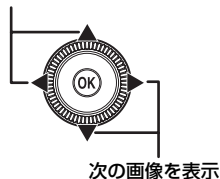
4.2 シャッターボタンを半押ししたまま、さらに深く押し込む（これを「全押し」といいます）

- シャッターがきれ、画像が記録されます。
- シャッターボタンを押すときに力を入れすぎると、カメラが動いて画像がぶれる（手ブレする）ことがあります。ゆっくりと押し込んでください。

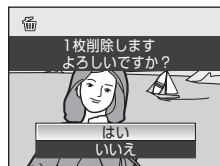
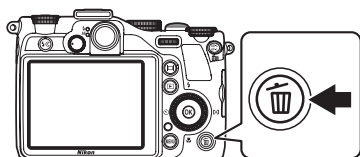
使用説明書 28、29 ページ

Step 5 画像を再生する

▶（再生）ボタンを押すと、再生モードになります。

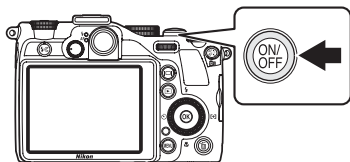
- 最後に撮影した画像が 1 コマ表示されます。

- 前後の画像を表示するには、ロータリーマルチセレクターを回すか、▲、▼、◀ または ▶ を押します。
- コマンドダイヤルを回しても画像を選べます。
- 撮影に戻るには、もう一度 ▶ ボタンを押すか、シャッターボタンを押します。

不要な画像を削除するには

不要な画像を表示して、🗑 ボタンを押します。確認画面が表示されたら、ロータリーマルチセレクターで［**はい**］を選び、OK ボタンを押して、その画像を削除します。

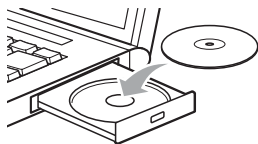
- **削除した画像は、もとに戻せません。** 削除をやめるときは、確認画面で［**いいえ**］を選び、OK ボタンを押します。

使用説明書 30、31 ページ

Step 6 電源を OFF にする

電源スイッチを押して、電源を OFF にします。

- 内蔵フラッシュがポップアップしているときは、手で軽く押し下げて収納してください。

ViewNX 2 をインストールしよう

付属のソフトウェアをインストールして、画像をパソコンに取り込めば、静止画や動画の表示、編集ができます。インストールを始める前に、お使いのパソコンの環境が動作環境（📖23）に合っているか確認してください。

Step 1 パソコンを起動し、ViewNX 2 CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れる

Windows

Mac OS

ViewNX 2

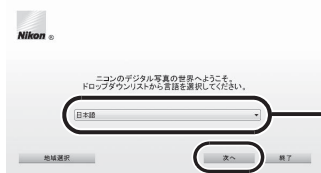
デスクトップ上のアイコンをダブルクリック

↓

Nikon
Welcome

［**Welcome**］アイコンをダブルクリック

↓

Step 2　言語を選択する

Step 3　インストールを開始する

画面の指示に従ってインストールしてください。

インストールガイドについて

［**インストールガイド**］をクリックすると、ViewNX 2 のインストール方法のヘルプを表示します。

Step 4　インストールを終了する

［**はい**］をクリック　　［**OK**］をクリック

次のソフトウェアがインストールされます。

- ViewNX 2
- Apple QuickTime（Windows のみ）
- Panorama Maker 5

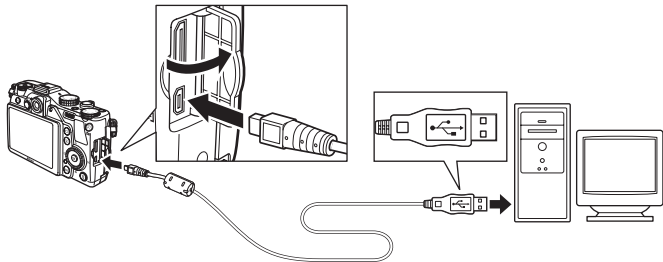
Step 5　CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出す

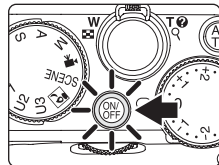
ViewNX 2 を使ってみよう

Step 1　パソコンに画像を取り込む

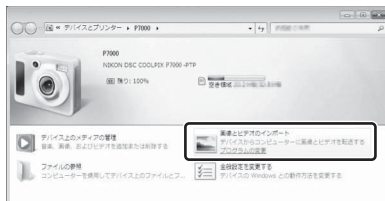
1.1 カメラの電源を OFF にする

1.2 付属の USB ケーブルで、カメラとパソコンを接続する

- 端子の挿入方向を確認して、無理な力を加えずにまっすぐに差し込んでください。端子を外すときも、まっすぐに引き抜いてください。

1.3 カメラの電源を ON にする

- 電源ランプが点灯します。カメラの液晶モニターは消灯したままになります。

起動するプログラム（ソフトウェア）を選ぶ画面がパソコンに表示されたときは、Nikon Transfer 2 を選びます。

Windows 7 をお使いの場合

下の画面が表示されたときは、次の手順で Nikon Transfer 2 を選びます。

1［**画像とビデオのインポート**］で使用するプログラムに Nikon Transfer 2 を選ぶ
- ［**画像とビデオのインポート**］の［**プログラムの変更**］をクリックすると表示される画面で、［**画像ファイルを取り込む－ Nikon Transfer 2 使用**］を選んで、［**OK**］をクリックします。

2［**画像ファイルを取り込む**］をダブルクリックする

Nikon Transfer 2**の起動について**

SD カード内に大量の画像があると、Nikon Transfer 2 の起動に時間がかかる場合があります。

画像転送時の電源について

途中で電源が切れないように、充分に残量のあるバッテリーをお使いください。

市販のカードリーダーやパソコンのカードスロットを使って取り込む

SD カード内の画像は、以下の方法でもパソコンに取り込めます。

- パソコンに装備されているカードスロットに直接 SD カードを差し込む。
- 市販のカードリーダーをパソコンに接続して、SD カードをセットする。

1.4 Nikon Transfer 2 の［**転送元**］パネル内に、接続したカメラ名またはリムーバブルディスクのデバイスボタンが表示されていることを確認する

デバイスボタン

1.5 画像をパソコンに取り込む

［**転送開始**］ボタンをクリックすると、記録されているすべての画像がパソコンに取り込まれます（ViewNX 2 の初期設定）。

［**転送開始**］ボタンをクリック

1.6 接続を解除する

- カメラを接続している場合は、カメラの電源を OFF にして、USB ケーブルを抜きます。
- カードリーダーやカードスロットをお使いの場合は、パソコン上でリムーバブルディスクの取り外しを行ってから、カードリーダーまたは SD カードを取り外してください。

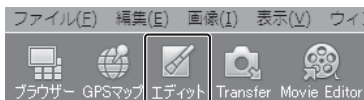
Step 2　画像を見る

画像の取り込みが終わると、ViewNX 2 が自動的に起動し、取り込んだ画像が表示されます。

ViewNX 2を手動で起動するには

- Windows：デスクトップの［**ViewNX 2**］のショートカットアイコンをダブルクリックする
- Mac OS：Dock の［**ViewNX 2**］アイコンをクリックする

静止画を編集する

ViewNX 2 のツールバーで［**エディット**］をクリックします。

階調の補正、シャープネスの調整、画像の切り抜き（クロップ）などの編集ができます。

動画を編集する

ViewNX 2 のツールバーで［**Movie Editor**］をクリックします。

このカメラで撮影した動画の不要な部分を削除するなどの編集ができます。

画像をプリントする

ViewNX 2 のツールバーで［**印刷**］をクリックします。

ダイアログが表示され、パソコンにつないだプリンターから、画像をプリントできます。

ViewNX 2の詳しい使い方は

ViewNX 2 のヘルプを参照してください。

ViewNX 2の動作環境について

	Windows	Mac OS
プロセッサー（CPU）	・静止画、動画（Motion-JPEG 圧縮方式）：Intel Celeron/Pentium4/Core シリーズ 1.6 GHz 以上 ・動画（H.264 圧縮方式）： - 再生時：Pentium D 3.0 GHz 以上 - 編集時：Core 2 Duo 2.6 GHz 以上	・静止画、動画（Motion-JPEG 圧縮方式）：PowerPC G4 1 GHz 以上 / G5、Intel Core シリーズ / Xeon シリーズ ・動画（H.264 圧縮方式）： - 再生時：PowerPC G5 Dual 2 GHz または Core Duo 2 GHz 以上 - 編集時：Core 2 Duo 2.6 GHz 以上
OS	Windows 7 Home Premium/Professional/Enterprise/Ultimate、 Windows Vista Home Basic/Home Premium/Business/Enterprise/Ultimate（Service Pack 2）、 Windows XP Home Edition/Professional（Service Pack 3） ・すべてプリインストールされているモデルに対応 ・64 bit 版 Windows 7 および Windows Vista 上で使用する場合、32 bit アプリケーションとして動作します。	Mac OS X（Version 10.4.11、10.5.8、10.6.4）
メモリー（RAM）	Windows 7、Windows Vista：1 GB 以上（1.5 GB 以上推奨） Windows XP：512 MB 以上（1 GB 以上推奨）	512 MB 以上（1 GB 以上推奨）
ハードディスク	OS 起動ディスクに 500 MB 以上（1 GB 以上推奨）	
モニター	解像度：1024 × 768 ピクセル（XGA）以上 表示色数：24 ビットカラー以上	解像度：1024 × 768 ピクセル（XGA）以上 表示色数：1670 万色以上

COOLPIX P7000 には、こんな機能もあります

撮影モード ➡ **使用説明書** 44 **ページ**

モードダイヤルを回して、いろいろな撮影モードを選べます。
P、S、A、M モードや U1、U2、U3 モードでは、シャッタースピードや絞り値などを自分で決めて撮影できます。
SCENE シーンモードでは、撮影シーンを選ぶだけで、そのシーンに合った設定で撮影ができます。また、おまかせシーンにすると、カメラが撮影シーンを自動的に選ぶので、より簡単にシーンに合った撮影ができます。
ローノイズナイトモードでは、ISO 感度を高めに自動制御して、フラッシュを使わずに薄暗いシーンの雰囲気を活かして撮影できます。
動画モードでは、ハイビジョン画質で動画（音声付き）を撮影できます。

画像編集 ➡ **使用説明書** 133 **ページ**

撮影した画像に、いろいろな効果を加えることができます。
NRW (RAW) 現像では、撮影した NRW (RAW) 画像からパソコンを使わずに、カメラ内で RAW 現像して JPEG 画像を作成できます。

PictBridge **ダイレクトプリント** ➡ **使用説明書** 161 **ページ**

カメラと PictBridge 対応のプリンターを直接つないでプリントできます。

インターネットをご利用の方へ

- デジタルカメラなどのカメラ製品の情報やオンラインショッピングなど、デジタルカメラと写真の楽しみを広げるホームページです。

  http://www.nikon-image.com/

- 対応 OS の最新情報、ソフトウェアのアップデート、使用上のヒントなど、最新の製品テクニカル情報は下記アドレスでご案内しています。

  http://www.nikon-image.com/support/

- 下記のホームページでカスタマー登録ができます。

  https://reg.nikon-image.com/

株式会社 ニコン
株式会社 ニコン イメージング ジャパン

Printed in Japan

FX0G01(10)
6MM83510-01